

④ いちのみや

議会だより



第158号
2016.2

町のホームページで議会だよりや議会の
会議録等を見ることができます。

<http://www.town.ichinomiya.chiba.jp>

一宮議会だより

検索

新成人 おめでとう！

- 平成26年度決算を承認 …………… (2)
- 決算審査特別委員会報告 …………… (3)
- 決算認定討論 …………… (4)
- 12月議会で決まったこと …………… (5)~(6)
- 一般質問 …………… (7)~(13)
- 視察研修に参加して・編集後記 …… (14)



平成27年第4回一宮町定例議会は、12月11日に開催され、町長の行政報告をはじめ、閉会中の継続審査となっていた平成26年度各会計の決算審査の報告や7名の議員による一般質問が行われました。

また、議案として条例の制定1件、条例の一部改正2件、一般会計の他2特別会計補正予算が原案どおり可決しました。

平成26年度決算を承認

旧庁舎解体及び駐車場整備等1億2,407万円や愛光保育園施設整備補助1億1,764万円を含む、平成26年度決算が承認されました。

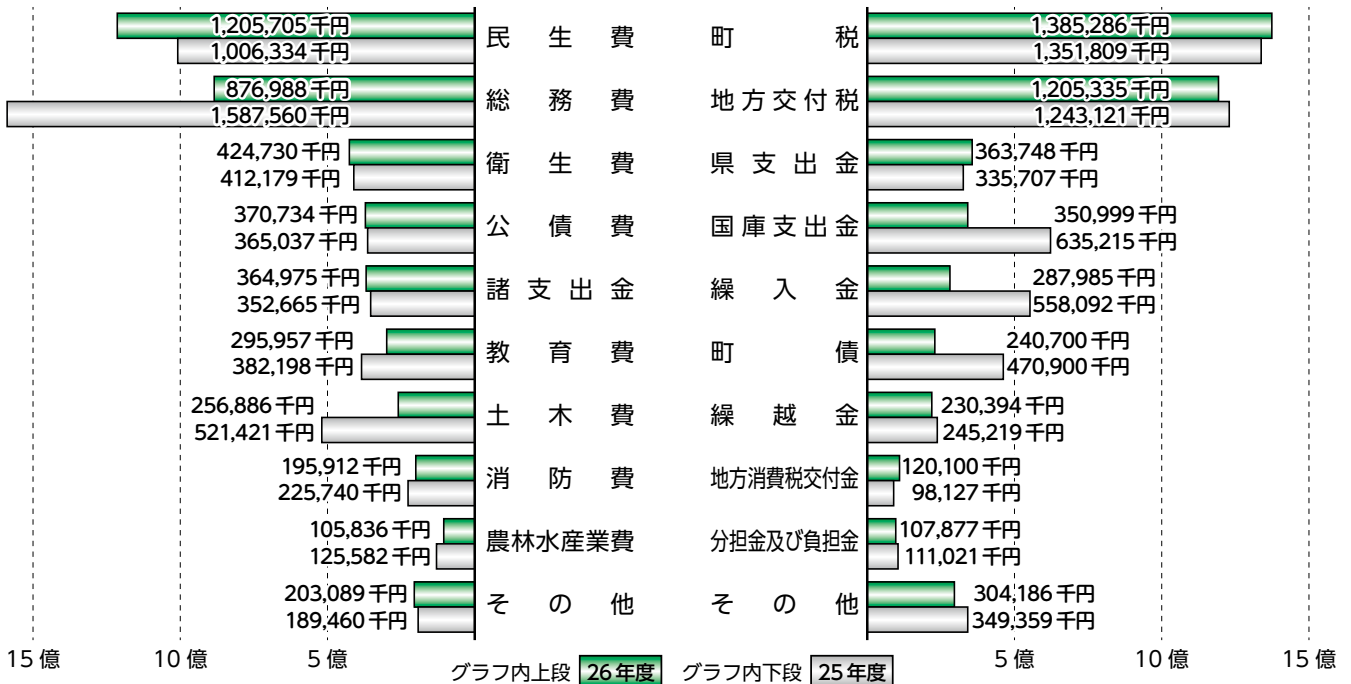
歳出

決算額：43億81万2千円

一般会計の決算状況

決算額：45億9,661万円

歳入



各会計の決算額

(単位：円)

会計名	歳入	歳出	差引
一般会計	4,596,610,738	4,300,811,815	295,798,923
国民健康保険事業特別会計	1,565,733,557	1,478,698,001	87,035,556
介護保険特別会計	1,032,918,168	1,001,630,677	31,287,491
後期高齢者医療特別会計	120,058,319	119,759,519	298,800
農業集落排水事業特別会計	105,165,207	102,891,737	2,273,470
合計	7,420,485,989	7,003,791,749	416,694,240

決算審査特別委員会 報告

決算審査特別委員会は、10月22日・23日の2日間にわたり審査を行い、予算が目的に沿って適正に執行されているか、期待された行政効果は達成されているかなどが審議されました。

審査結果は、一般会計・国民健康保険事業特別会計・介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計の4会計は、賛成多数により、農業集落排水事業特別会計は全員賛成により認定すべきものと決しました。

また、本会議においても決算審査特別委員会の報告のとおり認定されました。

質疑・回答

※質疑・回答は紙面の都合により、一部の掲載です。

《一般会計》

【総務課】

問 保育所の非常勤職員数が多いが、民営化により非常勤職員の数はどうなるか。

答 現在町の非常勤職員のうち希望者は、民営化された施設の正規職員として採用される予定であり、町の非常勤職員数は減るものと思われる。

統合し、経費削減や利用料を安くするという話が出てくる。しかし、市町村長や広域議員の間では、まだ協議はされていない。これから検討を始める段階である。

【福祉健康課】

問 新にこにこサービス利用時の乗り降りの際に介助はできないか。

答 介助すると介護タクシーとして営業取得が必要になるため、できない。

問 予防費全体で執行残が大きい理由は。

答 予防接種の執行残で、当初、出生数100人を見込んでいたが予想を下まわり75人と落ち込んだ。生後の乳児に対する予防接種費は、ひとり10万円かかるため250万円の残となった。

【事業課】

問 かずさ有機センターの負担割合は。

答 一宮町、睦沢町が2に對し、酪農家が1の割合である。

なお、酪農家は、牛の頭数割で負担している。

問 南九十九里浜保全対策協議会負担金について、現在、東浪見海岸で大規模な浜崖が起きているが保全計画はあるのか。

答 すでにヘッドランド10基が出来ており、対策事業は、ほぼ終わっている。今季は、沖を通過した台風の影響で浜崖がひどくなっているが、ヘッドランド効果で、徐々に浜が戻ってくるかと考えている。

保全対策協議会では、長生村から北のほうの侵食対策について、国、県へ要望活動をしている。

《後期高齢者医療特別会計》

問 後期高齢者医療の保険料は、年金から引かれる方もある。確定申告の際、夫の社会保険料控除に妻の分も入れることが出来ないと思うがどうか。

答 納付方法を変える旨の申立書を後期高齢者医療広域連合に提出して年金天引きから普通徴収に切り替えれば可能である。

《農業集落排水事業特別会計》

問 農業集落排水施設北部地区の加入促進状況は。

答 排水施設に未接続の世帯には、戸別にお願いの通知をしている。

決算審査特別委員会委員

委員長	森小野	佐博一	衛之夫
副委員長	安澤	美正	枝子
委員	野邊	幸	満恵
委員	林井		
委員	小藤		



現場踏査 中央ポンプ場

決算認定 討論

《一般会計》

反対 更なる改善を
求める

渡邊美枝子委員

高校3年生までの医療費助成や土曜日の特定健康診査の実施、小学校図書室へのエアコン設置など評価できる点も多いが、小中学校の普通教室へのエアコン設置は、近年の猛暑傾向から年次計画で整備すべきである。また、長年の地元要望である17区公園整備事業についても調査費等予算計上すべきであった。以上、町民要望も含め更なる改善を求める。

賛成 着実な事業展開
ある

小安博之委員

歳入では、町税が2年連続で増加となったが、地方交付税の減少などから、町有地払下げや各種基金の有効活用による財源確保への努力が十分に伺える。歳出では、東浪見保育所整備着手のほか、旧庁舎の解体・駐車場整備による新庁舎の完成など様々な事業が展開され、厳しい中でも着実に安全・安心なまちづくりが進められており十分に評価できる。



決算審議中

《国民健康保険事業特別会計》

反対 一般会計繰入金で
保険税負担軽減を

渡邊美枝子委員

生活習慣病の予防や早期発見に向けた事業など、評価できる点もあるが、国保は財政的基盤が弱く、国庫負担増なしには成り立たない。町に求められることは、国・県に補助の増額を要請するとともに、一般会計から法定外繰り入れをしても保険税負担を減らす努力をすべきである。

賛成 予防と早期発見に努
めており適正と判断

鵜野澤一夫委員

国保は、町単独では財政基盤が弱く都道府県単位での取扱いに向けた検討が行われている。町では健全な運営を確保するため、コンビニ収納の開始など国保税の徴収率向上に努めている。また、生活習慣病の予防と早期発見を目的とした被保険者の健康管理にも取り組み、医療費削減に努めるなど、適正な決算である。

《介護保険特別会計》

反対 原点到立ち返り
さらなる改善を

渡邊美枝子委員

特養待機者が多い中、第5期介護保険計画では特養建設の計画が盛り込まれていなかった。また、介護保険料は支払限度額に近づいており、保険料軽減の課題も残っている。「介護を社会全体で支える制度」としてスタートした原点到立ち返り、高齢者とその家族に手厚く寄り添う制度となることを求める。

賛成 介護予防や給付費
抑制を評価

小林正満委員

介護予防の推進や、地域生活支援の推進に取り組み、第6期事業計画も策定され滞りなく事業が遂行できている。高齢化が進む中、介護認定者は増加し、介護サービスにかかる費用も増えていることから出張予防教室や在宅での閉じこもり予防を図るなど、介護認定者や介護給付費の抑制に努める姿勢は評価できる。

《後期高齢者医療特別会計》

反対 高齢者が安心して利
用できるよう努力を

渡邊美枝子委員

町は、保険料徴収事務だけを受け持つ会計となつているため高齢者の声が直接届きにくい。また、保険料が値上げされたが、毎年年金は減らされ、消費税も上がっている。こうした中で年金からの天引きは過酷である。高齢者が安心して利用できるよう町の努力を求める。

賛成 低所得者の軽減対策
など適正である

藤井幸恵委員

後期高齢者医療の運営は、県内全市町村で構成する千葉県後期高齢者医療広域連合が行なっており、保険料は、広域化されているため地域差がなく平準化されている。高齢者が適切な医療が受けられるよう可能な限り保険料の増加を抑え、低所得者の保険料軽減策などの取り組みも行っており、適切な決算と判断する。

平成26年度決算要望

1. 消耗品費や備品購入費は、全体で考える
と件数・金額ともに膨大であり、地元経済
における役割は大きいと認識しなければな
らない。可能な限り地元経済の振興に役立
つように、できるだけ地元業者を最優先し
発注することを望む。
2. 農業集落排水事業における北部地区の
加入率が、全体のおよそ50%と依然低い状
態にある。加入率を上げるよう検討されたい。

定例議会で決まったこと

個人番号を利用する事 務及び特定個人情報 条例で定める

(議案第1号)

「番号法」で規定している事務
以外に、町独自で個人番号を利用
する事務、特定個人情報について
は、庁内連携や情報連携ができる
よう地方公共団体で条例を制定す
るよう番号法で規定されている。
これに伴い、町における社会保障
に分類される事務と利用する特定
個人情報情報を定めた、条例の制定で
す。

条例の制定に対する討論

(議案第1号)

反対 利用は再考して 中止すべきである

塚場博敏議員

本条例は、番号法に基づく利用等に関する
条例の制定であるが、マイナンバーには次の
4点の課題がある。①利用・運用について国
民の不安が解消されていない。②世論でも、
期待の声が小さい。③先進7カ国でもリスク
が高く使われていない。④財政負担が大き
い。これらのことから、利用は一旦延期し、
再考して中止すべき制度である。
なお、議案第2号・3号についても同様の
趣旨で反対する。

賛成 情報連携のため整備は 必要である

小安博之議員

この条例は、番号法で定められている事務
以外に、町独自の社会保障・税に分類される
事務としてひとり親家庭、重度心身障害者へ
の医療費助成事務や、在宅高齢者への紙おむ
つ等購入費助成の手続きなど、庁内連携、情
報連携を行えるようにするためのものである。
また、国や地方公共団体間との情報連携を
行うためにも規定しなければ、機能できない
場合もあり、町民への大きな負担となりかね
ないので、整備は必要と考える。

地方税の猶予制度について整備

(議案第2号)

平成27年度税制改正で、地方税の猶予制度
について、見直しが行われたことに伴う、町
税条例の一部の改正です。

今までは、滞納者の誠実な支払意思を確認
し、滞納金を分納させるか、差押えた財産を
売ってお金に換えるかは、町長が職権により
判断してきましたが、滞納者から「売ってお
金に換えるのを待って」という換価の猶予申
請ができる制度が新設されるなど、昨年度の
国税の改正を踏まえたもので、猶予に係る担
保の徴取基準など一定の事項については、各
地域の実情に応じて条例で定めます。
当町においては、国税の基準を緩和する又
は強化する特別な事情はないことから、国税
の基準に準じます。

国税の減免申請に

個人番号を記載

(議案第3号)

平成27年9月29日に公布された厚生労働省
関係省令の整備に関する省令で、国民健康
保険法施行規則が一部改正されたことに伴
う、町国民健康保険税賦課徴収条例の一部の
改正です。

改正内容は、個人番号制度の開始に伴い、
国税の減免申請書に個人番号の記載が必要
となった点です。

平成27年度 補正予算の概要

12月定例会

今回の一般会計補正予算では、一宮保育所整備にかかる土地の造成、進入路の用地買収費などが大きく、その他には個人番号にかかる中間サーバー利用負担金や農地集積にかかる協力金などが追加され、原案のとおり可決しました。

各会計の補正予算の主な内容は、次のとおりです。 ※概数単位：万円（千円以下四捨五入）

会 計	補正額	補正後 予算総額	補正の主な内容
一般会計補正予算 (第4次)	8,501	458,126	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会保障・税番号制度関連事業 (中間サーバー・プラネットフォーム利用負担金) 654 ・ 障害者介護給付費 (利用者増) 604 ・ 障害児通所支援給付費 (利用者増) 253 ・ 一宮保育所整備事業 (造成工事・用地買収費・立木補償費他) 5,074 ・ 農地中間管理事業協力金 (農地集積による協力金) 692 ・ 道路新設改良事業 (新熊地先の排水整備事業) 200 ・ 国民健康保険事業特別会計繰出金 (出産育児一時金分) 140
国民健康保険事業 特別会計補正予算 (第3次)	210	176,361	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出産育児一時金 (新生児の増が見込まれる) 210
介護保険 特別会計補正予算 (第3次)	593	107,576	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定入所者介護サービス給付事業 (介護サービス利用者増による) 500 ・ 居宅介護住宅改修費給付事業ほか 93

11月臨時会

一般会計補正予算では、地方創生事業費が追加され、原案のとおり可決しました。

補正予算の主な内容は、次のとおりです。 ※概数単位：万円（千円以下四捨五入）

会 計	補正額	補正後 予算総額	補正の主な内容
一般会計補正予算 (第3次)	6,010	449,625	<ul style="list-style-type: none"> ・ 産官学連携ロボットプログラミング教室事業 (備品購入・環境整備工事・教室開催委託) 5,005 ・ 女性の活躍推進事業 (講演会開催・備品購入) 1,005

補正予算の討論

《一般会計》

反対 保育所整備は拙速である

藤兼一由議員

補正には、一宮保育所移設先の造成工事が含まれている。これまで、保育所整備計画は各種の問題があり、拙速であるとしてきたが、未だ通園利用者の安全など各種の問題が解決されていない状況である。

反対 制度改悪な予算が含まれる

畑場博敏議員

補正には、マイナンバー制度移行に伴う予算や介護保険から一般会計への地域支援事業の移行など、制度改悪の予算が含まれている。

賛成 生活に密接した予算である

志田延子議員

今回の補正は、障害者の介護給付費や道路新設改良事業など生活に密接した補正である。また、保育所整

備は、人口減少に歯止めをかけ共働き世帯の子育て支援に寄与する町の重要な基盤整備である。

《介護保険特別会計》

反対 移行は、利用者へのしわ寄せとなる

渡邊美枝子議員

介護保険から要支援者を外し、地域支援事業に移行することは、社会保障を自助・共助の制度に変質させるものである。移行そのものが介護保険への支出を減らし小規模施設、利用者へ財政面でしわ寄せをすることになる。

賛成 介護予防の充実が図られる

袴田忍議員

制度改正による総合事業が、これまでの高齢者施策の再構築となり、新たに町で取り組む事業が介護にならないための健康寿命を延ばす原動力となるものと評価する。

介護予防の充実が図られ効果的に運営されるものと判断する。

一般質問

鵜沢清永 議員



外房地域への 五輪会場誘致へ

答 県・地域が連携して取り組む

問 町は、東京五輪の追加競技提案種目に、サーフィンが入ったことを受け、知事に千葉県外房地域へ東京五輪・サーフィン競技会場を誘致する要望書を提出した。

当町は、波の安定性など世界レベルであり、大会に必要なサーフポイントの多さ、世界大会経験の豊富さ、そして東京までの交通の利便性など条件が整っており、サーフィンのオリンピック会場にふさわしいと考えている。

開催地決定までは、議会、関係者とも力を合わせ、誘致活動が必要と考えるが、町長の考えを伺う。



波の良好な一宮へ!

町長 『サーフィンの東京五輪正式種目を応援する首長連合』は、28年の8月まで続ける予定である。

外房地域での開催が実現した場合、練習会場や宿泊所、道路といったインフラ整備など地域全体にも大きな経済効果が期待できる。

知事を先頭に関係市町村と連携して、外房地域での開催を目指して全力で取り組んでいく。

当町が会場となれば、町の発展は計り知れないものであり、できることは全力で行なっていく。

今後の状況を的確に把握し、28年8月の吉報を勝ち取りたい。

議案審議賛否一覽

議案名	議員名	結果			藤井	小林	渡邊	鵜沢	鵜沢	小安	藤乘	袴田	鵜野	藤井	志田	秦	森	畑場	吉野	島崎	
		議決結果	賛成	反対	幸恵	正満	美枝子	清永	一男	博之	一由	忍	一夫	敏憲	延子	重悦	佐衛	博敏	繁徳	保幸	
第4回定例議会(12月11日)	認定第1号 平成26年度一宮町一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定	12	2	○	○	×	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	×	○	-	
	認定第2号 平成26年度一宮町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	12	2	○	○	×	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	認定第3号 平成26年度一宮町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	12	2	○	○	×	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	認定第4号 平成26年度一宮町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	12	2	○	○	×	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	認定第5号 平成26年度一宮町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	14	0	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第1号 一宮町個人番号の利用等に関する条例の制定について	原案可決	12	3	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	-
	議案第2号 一宮町税条例等の一部を改正する条例について	原案可決	12	3	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	-
	議案第3号 国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例について	原案可決	12	3	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	-
	議案第4号 平成27年度一宮町一般会計補正予算(第4次)議定について	原案可決	10	5	○	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×	○	-
	議案第5号 平成27年度一宮町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第6号 平成27年度一宮町介護保険特別会計補正予算(第3次)議定について	原案可決	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
臨時会(11/16) 議案第1号 平成27年度一宮町一般会計補正予算(第3次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は、採決に加わらないため「-」で表示

ウミガメ会議 宣伝費 186万円の効果は

答 今後波及効果を見込める



藤乗一由議員

問 ① 広報宣伝費は186万6千円と巨額である。ウミガメ会議、トライアスロン大会への多数の職員派遣は、間接的な補助金の支出でもある。また、職員に代休を取らせることで、役場の通常業務に支障が生じ、二重の損失となっている。

町の経済的効果と、人的コストの支出はどれだけで、町長はこれをどう考えるか。

② 町が、ウミガメ誌の印刷代に、補助金108万円を支出するが、当日これを例年同様の2千円で販売したり、無料の動画配信でのインターネット中継費用が70万円であるなど、不明朗な部分がある。

詳細な収支報告書、事業報告書を提出させないのか。

町長 ① 宿泊施設への経済効果はあったと考えられる。

ウミガメ会議への職員派遣の件費は、のべで約120万円、トライアスロンは約148万円だった。

これらは町の利益・波及効果を見込めるので、職務命令により派遣している。

② 報告書は、必要性も含め今後検討する。



経済効果のない職員派遣?

通園時の安全は確保できるのか

答 基本的な問題はない

問 一宮保育所の移転用地は、進入路を拡幅しても狭く、県道もカーブで出入りや通園時に危険である。県道では通園や小中高校生の通学の安全確保、利用者のほとんどが車で送迎することが想定される駐車場の事など、事前に計画し対策すべき事柄が多数ある。

後づけの対応では解決出来ない問題もあり、どうす

る考えか。

また、一宮保育所は、今後全町の利用されるが、住民への説明、意見収集が十分されていない。今後問題等が発生した場合の対応、責任をどう考えるか。

福祉健康課長 県道沿いの歩道整備は、29年度に県が工事を行う方針である。

町事業では、減速指示の看板設置、道路への表示、

小中学校の児童生徒の生活環境の整備充実を

答 さらになる充実に取り組み

問 学校での健康で安全な生活環境の整備と、心のケアをより充実させるよう取り組みむべきと考える。

特にスクールカウンセラーの充実、アレルギーへの対応等今後の方針を伺う。

教育長 今後も、町の特色ある豊かな自然環境や伝統文化等を活用しながら、町へ移住される児童生徒、在校生、これからの子ども達との更なる学校生活環境の充実に向け、取り組み。スクールカウンセラーの充実、県に予算措置を強く要望している。

アレルギー等の対応には、保護者や本人に配慮すべき事項の確認、学校医、学校薬剤師との連携などで、改善・配慮に努める。

進入路出口へのミラーの設置を行いたい。

8月の説明会では他地区の方も参加意思があれば参加できたもので、再度同じ内容で実施はしない。

現在、基本的な問題はないが、今後細かい問題が発生した場合は、その都度解決する。



一般質問

鵜野澤一夫議員



公共施設の管理委託について

答 町関係団体に委託



GSSセンター

問 GSSセンターの管理に関する条例に「町長が必要と認める時は、他の機関及び団体に委託することができる」とある。そこで次について町長に伺う。

① 現在、管理委託、または、業務委託を行っている施設等があるか。

② 「他の機関及び団体に委託することができる」とは、具体的にどのようなことか。

町長 ① 町公共施設で、全ての管理業務を委託している施設はない。中央公民館、臨海運動公園、GSSセンターは、日常管理の一部をシルバー人材センターに委託している。

② 委託先は、教育委員会や町関係団体等である。



18歳以上選挙権への対応は 答 政治的中立性に努める

問 平成28年国政選挙から適用される18歳以上選挙権について、教育基本法では、政治教育を尊重しつつ、「学校は、特定の政党

を支持、または反対するための政治教育をしてはならない」と規定している。公選法は、教師が地位を利用して選挙運動をすることを禁じている。

選挙制度に関する教育を町では、どう進めるか伺う。

委員会の啓発計画等に沿って実施して行く。

教育長 小・中学校では社会科の公民的分野で民主政治や選挙制度を発達段階に応じて学んでいる。

の選挙管理委員会では28年の参議院議員選挙の前にリーフレットを作成し配布する予定である。

また、教員の指導における政治的中立性を確保するため、教育基本法、学校教育法、学習指導要領等の趣旨の遵守及び特定の見方や考え方に偏った指導や活動とならぬよう各学校長と共に適正に管理する。

また、明るい選挙推進協議会等との連携協力、広報、ホームページ等にて周知、啓発に努め、県選挙管理



副教材生徒用・指導者用

「改定」介護保険のサービス単価は

答 同じ介護報酬単価で給付



渡邊美枝子 議員

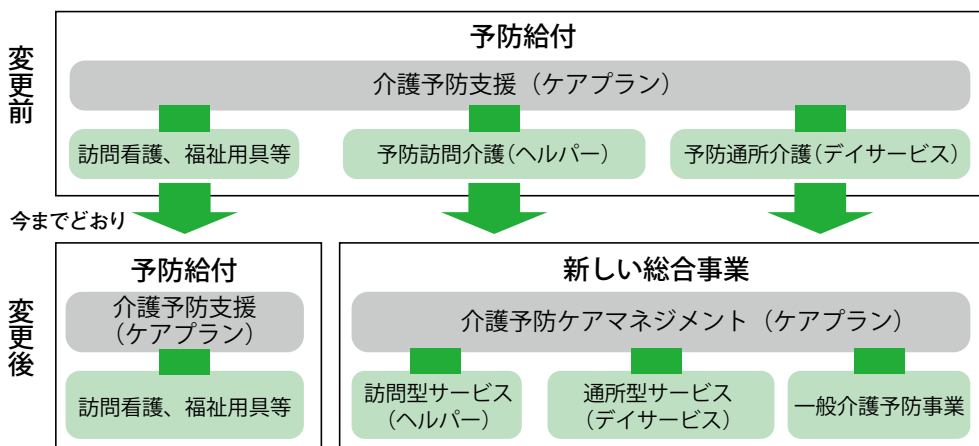


町内の介護事業所

問 介護保険要支援1と2の高齢者へのサービスは国の介護保険から市町村の地域支援事業（新総合事業）へと移行し、サービスの提供は、現在と変わらないとされている。しかし、すでに介護報酬引下げで閉鎖となった事業所もある。要支援者のデイサービスは、20%以上の引下げとなり受入れを控える動きも出てくる。そのサービスに対する報酬の基本単価は保障されるのか伺う。

福祉健康課長 介護保険制度改正に伴う総合事業への移行時期については、郡内で協議し28年3月に7市町村同時に移行する。町では、現在利用しているサービス事業所へ委託し、従来同様の介護報酬単価で事業所に給付するため、サービスが低下することはない。

「要支援1」または「要支援2」の方



予防給付の改正

これらの補助制度を活用した人材育成の取り組みはこれから必要になるが町長の考えを伺う。
町長 昨年度から町内の介護事業所を訪問し、現場の厳しい実情を把握した。今後、介護職員の継続的な確保及び定着を図るため、千葉県地域医療総合確保基金を活用し、キャリアアップ研修や人材育成研修の充実を図る。



問 介護サービスを受けるための施設が成り立たない原因に介護人材の不足がある。厚生労働省は、2025年に37万7千人不足すると推定される人材育成を図ることとしている。資格を持っている人に対して再就職支援研修を設けるなどの取り組みもしている。
答 県の基金を活用し研修を充実させる。

介護人材不足 町の対応は

答 県の基金を活用し研修を充実

志田延子 議員



トライアスロンの 成果と課題は

答 来年は 町全体で
盛り上げる努力をしていく



トライアスロン大会

問 ①九十九里トライアスロン大会の第1回は周知不足であった。

今回は、のぼり旗等で周知に努めたが協賛会社のロゴのみで、内容が伝わらなかった。

成果と今後の課題について伺う。

町長 トライアスロンは、海岸線での大会であり、選手にとっては最高のロケーションで、昨年は、石垣島の2千人を上まわった。

今年は昨年を超える2千144人の参加者となり、2年続けて日本最大規模の大会となった。参加者へのアンケートでは72%が第3回も参加したいのとこのことであり、この大会を継続したいと考えている。

また、観客数も1年目の1万人、今年は1万3千人と、年々増加している。

来年の課題として、広報等による観戦場所、シャトルバスの周知や、トライアスロンと記したのぼり旗の設置、フィニッシュ会場での地元店舗の増設を図るなど、町全体が盛り上がる努力をしていく。

ウミガメ会議の成果は

答 移住促進・観光客増に期待

問 開催までは、様々な問題があったが、絶滅危惧種のアカウミガメが産卵に訪れる外房の環境の素晴らしさを知ってもらおう好機であり、移住促進に資するという観点から、開催したと考えられる。メディアにも取り上げられ効果があつたと思うが成果を伺う。

町長 メディアへの掲載では、6社の新聞に取り上げられ、元東邦大学教授 秋山章男氏の特集や一宮中の

あなたも議会を
傍聴しませんか！
次回は3月7日(月)
午前9時からの
予定です

生徒の発表も掲載された。これを機に自然保護活動がさらに発展することを期待するとともに、活動を支援していきたい。

さらに、町のみならず外房地域一帯はアカウミガメにとってすばらしい自然環境だということ全国にPRできたことは、今後の移住促進と観光客増加に大きな効果をもたらすと期待している。

焔場博敏 議員



一刻も早い浜崖対策を

答 県に要望していく



東浪見海岸の浜崖

問 台風等の影響で、東浪見海岸、役場下海岸等の浜崖が進んでいる。

ヘッドランドと養浜事業による対策をしているが、現在は津波対策の6.5mの防災堤をも侵食する勢いで進んでいる。

一刻も早い対策を望む。

町長 浜崖に関しては、再三要望活動を行っている。

旧東浪見海水浴場付近は保安林区域であり、北部林業事務所が対応すると聞いている。また、役場下海岸は、地曳などの利用の現状から防護できない箇所である。ヘッドランド効果により、やがて砂浜が回復するものと県は考えている。

今後も、必要に応じて要望活動を行っていききたい。

先進地に学んで農業振興を

答 農産業発展への努力をする

問 地方創生一宮町まち・ひと・しごと創生総合戦略

に農業分野のテーマが掲げられている。町地域再生計画では、町への観光流入人口と農業振興をつなげる工夫が述べられている。

いずれも就農者の高齢化後継者不足を克服する新規就農者・新たな担い手確保を求めつつ、地域ブランドづくりなど6次産業化も挑戦しようとするものだ。

先進事例に学び今後進めるべきだと思いが具体策を伺う。

事業課長 総合戦略における農業分野の対策としての農業のICT化に向けた創業支援ではトマト栽培施設を建設中で、ある程度の雇用が予定されており、ブランドである長生トマトの生産量増大を目指す法人の立上げなどの支援をすること雇用促進を目指す。

国会決議守れの声を国に届けよ

答 郡市で連携し取り組みたい

問 TPPは、農業分野だけ

けでなく、国民生活全般に関わる雇用、医療、保険、食の安全、知的財産権など広範にわたり国民の利益を損なう。国会で決議された経緯もあり町議会も二度にわたり反対した。

町長には地域の声を国に届ける行動を求めたいが、

認識と見解を伺う。

町長 国は、追加輸入される米の量に相当する国産主食用米を政府備蓄米とし、主食用米に影響が出ないようにするとのことであった。

また、全国町村長大会では国内農林水産業の振興のために特別議決を行い、要

また、農産業発展のためのセミナーの開催や、新規就農者の対策は遊休農地解消につながることから、協力していきたい。

更に、栽培研修や指導については、県の普及指導員派遣が可能で、今後その活用を検討する。

現在トマト館では味噌などの加工品が作られているが、販売が課題となっており、今後利用している各グループと話し合いを進めていき、6次産業化に役立てたい。

請活動を行った。

農業分野以外にも人の移動の自由化、医療、保険などの様々な分野で問題があると認識している。

まだ大筋合意の段階であり、国の対策を見極め、長生郡市でも意見交換し要望活動などを行いたい。



一般質問

袴田 忍 議員



生活保護の実態は

答 受給者数は 88 世帯 104 人

問 9月議会で、生活困窮者の対応窓口は「中核地域支援センター長生ひなた」であり、状況により自立に向けた就労支援や生活保護に切り替えて支援をしていく考えと答弁があった。そこで生活保護について伺う。

① 当町の生活保護受給者数は。

② 生活保護費と障害者年金等合わせて受給する数は。

③ 生活保護の申請・審査・支給のそれぞれの対応機関は。

④ 母子家庭に対する基準生活費の加算額は。

⑤ 不正受給の状況は。

福祉健康課長 ① 生活保護受給者数は、10月31日現在で、88世帯104人。

② 障害者年金と合わせて受給している人は3人。

③ 生活保護の相談と申請は町福祉健康課が窓口。審査・支給の決定は長生健康福祉センター生活保護課。支給は、原則毎月1日に福祉健康課で支給する。

④ 諸条件により、加算額は異なる。加算には、最低

生活費として、生活扶助・住宅扶助・児童扶養加算・母子加算・教育扶助に加え、児童手当・児童扶養手当等がある。その他医療費の負担もなく税金もかからない。

⑤ 不正受給の悪質な事案はないが、アルバイト等の収入があった場合や家族構成が変わった場合の届け出を忘れてしまう人がいる。その場合、再計算を実施し返還してもらう。



相談窓口の長生ひなた

【議長・議員が出席した主な行事】 議会の主な動き（平成27年10月～12月）

10月	
	広域決算審査特別委員会
1日	まち・ひと・しごと創生有識者会議 地域再生計画策定協議会議
2日	長生郡町村議会議員・事務局職員合同研修会
3日	地域再生計画策定協議会議
6日	戦後70年事業被爆クスノキ2世植樹式
7日	広域例月出納検査
10日	第2回一宮町ボランティア福祉フェスティバル
20日	例月出納検査 議会報編集委員会
25日	芸能と音楽を楽しむ会
27日	長生村津波避難施設落成式
31日	総合文化祭

16日	議員全体会議 第2回臨時議会
19日	例月出納検査
20日	千葉県町村議会議長会・正副議長研修会
24日 25日	視察研修会（金沢市役所）

11月	
3日	農林商工祭
4日	後期高齢者広域連合議会全員協議会
15日	七歳児合同祝い
16日	議会運営委員会

12月	
1日	長生郡市負担金審議特別委員会
4日	北部地区敬老の集い かずさ有機センター運営協議会
8日	議会運営委員会 議員全体会議 議会報編集委員会 農振協議会
9日	広域議会運営委員会 広域議会定例会
11日	第4回定例議会
22日	例月出納検査 都市計画審議会

市街地の空洞化対策を視察

〔石川県金沢市〕

議会では去る11月、中心市街地の人口減少及び空き家対策の行政視察として石川県金沢市役所を訪問し、その取り組みについて視察を行いました。

金沢市の中心市街地は、江戸時代には江戸幕府を除いて、大名中最大の102万石を領した加賀藩（加賀百万石）の城下町として栄え、第二次世界大戦中、アメリカ軍からの空襲を受けなかったことから、歴史的風情が今もなお残る歴史と伝統のある都市です。

進む中心市街地の空洞化
戦後、郊外部での宅地開発と市街地の外延化が進む中で、狭い道路や狭小敷地の多い中心市街地では、郊外への移転による人口減少や移転跡地の青空駐車場など、空洞化が進んでいます。

住宅建築に手厚い補助
中心市街地の定住人口の増加を目的に、中心市街地への住み替え者などを対象

住宅再生バンク
空地、空き家、

に、景観に配慮した戸建住宅やあらかじめ認定をうけた分譲マンションの新築・購入者への借入金の一部助成をしています。さらに、住宅建設や建替えの誘導策として、一定基準を満たす共同住宅を建設する事業者に対する補助も行っています。

改修工事に補助
ストックの活用と町並みの保全を目的に、外観、構造、内部の水回り、バリアフリー化などの改修工事費の一部を補助しています。



金沢市役所

空き共同住宅を有効活用し、住環境の向上及び流通促進を図るため市のホームページを通じて物件情報を提供しています。

以上、金沢市は人口46万人、財政規模3千300億円と一宮町とはその大きさに大きな違いがありますが、その取り組みについて参考にしていきたいと考えます。

小安博之記

編集後記

藤井幸恵 記

新米議員となり、一年が過ぎました。まだまだ初めての事、不慣れな事も多々あり、戸惑いながら迷いながらではありますが、一つ一つを丁寧に取り組んでいきたいと思っています。

この議会だよりの制作もその一つです。専門用語や聞きなれない言葉、特有の堅い文体や表現が満載の議会だよりを、住民の皆様によりわかりやすく伝わるようお届けしたい。作家の井上ひさし氏の言葉をお借りするならば、「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふかいことをおもしろく、おもしろいことをまじめに、まじめなことをゆかいに」といったところですが、毎回編集委員一同、悪戦苦闘しています。

12月の議会では様々な決議がなされ、補正の予算も決まりました。有権者の皆様ご自身が一票を投じた

発行：一宮町議会
編集：議会報編集委員会
発行日：平成28年2月3日
〒299-4396
千葉県長生郡一宮町一宮2457
電話 0475(42)1421(直)



各議員は、何に賛否の意思を表しているのか、どんな事柄に関心を抱いているのか、この議会だよりがじっくりとご判断いただくご参考になれば幸いです。ぜひご感想等お寄せください。自分の至らなさ、未熟さも含めまして、これからの活動の糧にしていきたいと思えます。